

## 科学技術分野の文部科学大臣賞の改正について

(別添)

表彰対象と賞の見直し案	候補者の募集方法等	審査体制、表彰時期・方法
<p><b>文部科学大臣表彰</b> <b>科学技術特別賞(新設)</b></p> <p>科学技術における特に優れた成果をあげた者、あるいはグループ。</p> <p>国民の科学技術に対する関心を高める活動、国民の科学技術に対する関心を著しく高める成果をあげた者、あるいはグループ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査委員会が選考する。</li> <li>・候補者は委員会が選出する。</li> </ul>	<p>候補：特に優れた成果があった場合、文部科学省は有識者から成る審査委員会を開催し、審査選考する。</p> <p>表彰時期：隨時、文部科学省において行う。 &lt;表彰理由の概要は公表&gt;</p>
<p><b>文部科学大臣賞</b> <b>科学技術賞(約140件/年)</b></p> <p><b>開発部門(約30件/年 前科学技術功労者)</b> 実際に利活用され、我が国の社会・経済、国民生活の発展向上等に貢献した画期的な発明・研究開発を行った者、育成した者あるいはグループ。</p> <p><b>研究部門(約40件/年 前研究功績者)</b> 独創的な研究により科学技術の発展あるいは社会・経済の発展に貢献する可能性の高い研究・発明を行った者、あるいはグループ。</p> <p><b>科学技術振興部門(新設)(約10件/年)</b> 研究開発型ベンチャー、産学官連携の促進等の技術の育成、研究開発の必要性、あるいは科学技術の振興に貢献する顕著な活動を行った者、あるいはグループ。</p> <p><b>技術部門(約40件/年 前科学技術振興功績者)</b> 中堅企業・地場産業等において、地域経済等の発展に寄与する優れた技術を開発、育成した者、あるいはグループ。</p> <p><b>理解増進部門(約20件/年 前科学技術普及啓発功績者)</b> 科学技術の理解増進、普及啓発活動等、科学技術に対する青少年をはじめとした国民の意識・関心の向上に寄与する活動等を行った者、あるいはグループ 地域において科学技術の普及啓発に貢献した者、あるいはグループ。</p>	<p>各省庁、都道府県、大学、学協会からの推薦。</p> <p>周知方法としてインターネットを利用。</p> <p>委員会は、候補者の選出を行うことができる。</p>	<p><b>審査方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書類、技術動向データ等の調査（支援）</li> <li>・有識者（委員会が指名）による検討</li> <li>・有識者から成る委員会において審査・選考</li> </ul> <p>その際、推薦以外の優れた成果の選出</p> <p><b>審査の基準等</b></p> <p>特定の科学技術上の成果が対象（永年勤続的なものは不可） 同一功績による国家栄典（褒章、叙勲）及び文部科学大臣賞を受けていないこと 客観的データを基準（特許、論文及び普及度合い等） &lt;表彰理由の概要は公表&gt;</p> <p><b>表彰時期・方法</b></p> <p>毎年、科学技術週間に文部科学省が直接表彰する。</p>

表彰対象と賞の見直し案	候補者の募集方法	審査体制、表彰時期・方法
<p><b>その他 (若干名/年)</b></p> <p>上記からに該当しないと考えられる科学技術の振興について、顕著な功績をあげた者、あるいはグループ。</p>		
<p><b>文部科学大臣表彰 若手科学者賞(新設)(約100件/年)</b> 萌芽的な研究あるいは、独創的視点に立った研究等、高い研究開発能力を示した顕著な業績をあげた若手研究者個人。</p>	<p>各省庁、都道府県、大学、学協会からの推薦。 周知方法としてインターネットを利用。 委員会は、候補者の選出を行うことができる。</p>	<p><b>審査方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>申請書類、技術動向データ等の調査（支援）</li> <li>有識者（委員会が指名）による検討</li> <li>有識者から成る委員会において審査・選考 その際、推薦以外の優れた成果の選出</li> </ul> <p><b>審査の基準等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>客観的データを基準（特許、論文及び普及度合い等） &lt;表彰理由の概要は公表&gt;</li> </ul> <p><b>表彰時期・方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎年、科学技術週間中に文部科学省が直接表彰する。</li> </ul>
<p><b>文部科学大臣表彰 創意工夫功労者賞(従前通りとする 約1000名/年)</b> 各職域において科学技術の改善向上に貢献した者。</p>	<p>各省庁、都道府県からの推薦。 周知方法としてインターネットを利用。 委員会は、候補者の選出を行うことができる。</p>	<p><b>審査体制</b></p> <p>申請書類に基づき審査資料作成 有識者から成る審査委員会において審査・選考</p> <p><b>審査基準</b> 従来の基準による</p> <p><b>表彰時期・方法</b></p> <p>毎年、科学技術週間中に、推薦機関を通して伝達。</p>
<p><b>文部科学大臣表彰 創意工夫育成功労学校賞(従前通りとする 約40校/年)</b> 小中学生の創意工夫の育成に顕著な成果をあげた学校。</p>	<p>都道府県からの推薦。 周知方法としてインターネットを利用。 委員会は、候補者の選出を行うことができる。</p>	<p><b>審査体制</b></p> <p>申請書類に基づき審査資料作成 有識者から成る審査委員会において審査・選考</p> <p><b>審査基準</b> 従来の基準をベースとして、その他の客観性を有する活動について審査</p> <p><b>表彰時期・方法</b></p> <p>毎年、科学技術週間中に、推薦機関を通して伝達。</p>